特定非営利法人グローバルサポーティングネットワーク 標準的な工数及び料金表

_((2) 訪問介護等在宅サービス版 評価プロセス		■利用者100名、職員25名(うち非常勤20名)と想定 標準的な工数			
	事業者評価機関		評価機関における業務内容	評価者	#計作業等の 補助者	
準備・契約	契	実施方針 約 せの実施	◆事前調整・確認 ◆ 契約内容の確認、評価内容・手順・スケジュールの確認等	3h×1名	3	
評価の実施	自己用	利用者調査・自己評価の準備	◆調査票、回収用封筒、依頼文等の準備、 事業者への送付		2h×2名	4
		利用者調査の回収	◆調査票の回収、督促、整理		1h×1名	1
		利用者調査の集計	◆利用者調査の集計(回収率80%を想定)		12分×80名	6
		利用者調査の分析・まとめ	◆利用者調査の分析と仮のまとめ、事業者 へ3部送付(職員調査も含めて)	3h×2名	6	
		自己評価、職員調査の集計	◆自己評価、職員調査の集計 (回収率100%を想定)、事業者へ3部送付		12分×25件	5
	 	調査結果、自己評価等の読み込み	◆利用者調査及び職員調査の結果、自己評価等の読込み	2h×3名	6	
		訪問調査事前打合せ	◆訪問調査に向けて評価者間の事前打合せ	2h×3名	6	
	訪問調	査の実施	◆訪問調査の実施	4h×3名	12	
まとめ・公表		訪問調査の振り返り	◆訪問調査の終了後(できれば当日)の確認	2h×3名	6	
		評価者による個別作業	◆評点、コメント案の作成	3h×3名	9	
		評価者による合議	◆評価者の合議による評価結果のまとめ(報告書の作成)	2h×3名	6	
		合議に基づく報告書の修正	◆合議の内容をふまえて報告書(案)を修正・完成(事業者へ3部作成)	2h×2名	4	
200		フィードバックの準備	◆フィードバックにむけて資料の整理・準備		2h×1名	2
	フィードバ	<mark>ックの実施</mark> I	◆事業所での報告書(案)の説明	3h×1名	3	
	利用者や職員、 関係者への報告	報告書の最終確認・報告	◆報告書の最終確認、推進機構への報告	5h×1名	4	
	<u> </u>	公表へ	※ 全体を通しての調整業務等	5h×1名 計69h	4 69 計28h 28	
		評価者工数料金	69H×@3500	241500	A A A	,
	工数料金表	事務者工数料金	28H×@3000	84000	В	
		評価工数料金(税別	A+B	325500	С	
	L	1	t			

特定非営利法人グローバルサポーティングネットワーク 標準的な工数及び料金表

(1)特別養護老人ホーム等施設版 ■利用者80名、職員50名(うち)					<u>常勤</u>	20名)と想	定
	評価プロセス		57 Jr. J.W. 88 J July 1 7 J.W. 76 - L	標準的な工数			
	事 業 者	評価機関	評価機関における業務内容	評価者	i	集計作業等 補助者	うの
準備	実施方針 型 型	約 実施方針	◆事前調整·確認				
契約	事前打会 日程調整、職員への 説明、利用者・家族	<mark>rせの実施</mark>	◆ 契約内容の確認、評価内容・手順・スケ ジュールの確認等	2h×3名	6		
	自己評価、職員調査	利用者調査・自己評価 の準備	◆調査票、依頼文等の準備、事業者への送 付			5h×1名	5
評価の実:	の実施	<mark>者調査の実施</mark>	◆ヒアリング調査(利用者1名あたり35分で20名に対して3名の評価者で実施) アンケート調査(利用者10名に配付、回収率80%を想定)	36分×20名	12	10分×6名	1
	\ `	利用者調査の素集計	◆利用者調査の数量的な集計と資料作成			10h×1名	10
		利用者調査の分析・まとめ	◆利用者調査の分析と仮のまとめ、事業者 への送付	4h×2名	8		
施	•	自己評価、職員調査	◆自己評価、職員調査の集計 (回収率100%を想定)、事業者へ3部送付			12分×50件	10
	L,	調査結果、自己評価等の読み込み	◆利用者調査及び職員調査の結果、自己評価等の読込み	6h×3名	18		
		訪問調査事前打合せ	◆訪問調査に向けて評価者間の事前打合 せ	3h×3名	9		
	訪問調	査の実施	◆訪問調査(現地視察を含む)の実施	8h×3名	24		
		訪問調査の振り返り ▼	◆訪問調査の終了後(できれば当日)の確認	3h×3名	9		
		評価者による個別作業	◆利用者調査のまとめ、評点、コメント案の 作成	6h×3名	18		
ま		評価者による合議	◆評価者の合議による評価結果のまとめ (報告書の作成)	5h×3名	15		
とめ・公		合議に基づく報告書の修正	◆合議の内容をふまえて報告書(案)を修正・完成(事業者へ3部作成)	2h×3名	6		
表	4	フィードバックの準備	◆フィードバックにむけて資料の整理・準備			4h×1名	4
		ックの実施	◆事業所での報告書(案)の説明	3h×2名	6		
	利用者や職員、 関係者への報告	報告書の最終確認・報告	◆報告書の最終確認、推進機構への報告	5h×1名	5		
	<u></u>	公表へ	※ 全体を通しての調整業務等	5h×1名	5		
		Г	Ī	†141h(A)	141	計30h(B)	30
		評価者工数料金	141H × @3500	493500	Α		
	工数料金表	事務者工数料金	30H×@3000	90000	В		
		評価工数料金(税別)	Δ+R	583500	C		

	評価者工数料金	141H×@3500	493500	Α
工数料金表	事務者工数料金	30H×@3000	90000	В
	評価工数料金(税別)	A+B	583500	С